

科目名	<b>法律事例研究 I</b>	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			法律学科	■ 必修 □ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	<b>Legal Cases Study I</b>	開講年次	■ 1年 □ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	■ 前期 □ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	<b>たかはし ゆうすけ</b>	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	<b>高橋 佑輔</b>	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	事例を用いて法律学の基礎及び法律の使い方を学びます。				
到達目標	主に民法に関連した分野において、事例に応じた妥当な法解釈ができる。				
授業概要	法律学は単にそれぞれの法律の条文を暗記するものではなく、紛争を適切に解決するための妥当な法解釈を考える学問です。法律事例研究 I では、民法に関連する事例を題材として取り上げ、さまざまな事例を通じて法的に社会を見つめる目と法的に物事を考える思考力を養います。				
授業計画					
第1回	ガイダンス・民法とは				
第2回	なぜ権利と義務は発生するかー				
第3回	どういったとき契約は無効・取消となるかー				
第4回	他人に契約交渉の依頼はできる？ー代理ー				
第5回	時間が経つと権利は取得できる？時間が経つと義務は消滅する？ー時効ー				
第6回	物の支配とはー所有権ー				
第7回	不動産物権変動と登記ー				
第8回	担保とはなににかー抵当権ー				
第9回	借りたお金を返済できなかったらー債務不履行ー				
第10回	他人の借金を保証したらー保証債務ー				
第11回	契約を止めたいー解除ー				
第12回	自動車事故と損害賠償ー不法行為ー				
第13回	親子関係の確定ー親族ー				
第14回	相続の諸問題ー相続ー				
第15回	まとめ				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	1. シラバスを見て、授業前に関係する資料に目を通してください。(1.5 時間程度) 2. 講義で渡されたプリント等の復習をしっかりと行ってください。特に基本概念はしっかりと理解できるまで繰り返し勉強してください。(2 時間程度)				
履修条件 受講のルール	法律学科1年生必修科目です。法律学とともに大学での勉強の仕方についても学ぶ科目です。しっかりと話を聞き、ノートを取り、発言を求められたときには受け答えできるようにしてください。				
テキスト	『スタートライン民法総論』[第3版] (池田真朗, 日本評論社)				
参考文献・資料	講義内で適宜指示する。				
成績評価の方法	定期試験の成績(100%)に出席状況を加味して最終評価する。				
オフィスアワー	月曜日 13:00~14:30・木曜日 13:00~14:30				
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(50点以下)				

実務経験及び実務を活かした授業内容	平成21年弁護士登録 弁護士として裁判実務等に関与した経験を活かし、社会内で生じる法的紛争が具体的にどのように処理されているのかを解説します。
学生へのメッセージ	入学後初めて学ぶ法律学の科目です。分からないところが出たら遠慮なく質問しよう。